

来年度(2026年度) 国内競技会における運用・ルールについて

<2026年4月1日より適用>

2026年2月9日

競技委員会・審査委員会

2026年1月1日適用の ISSF 新ルールに準じ、以下のとおり国内大会を運用する。
なお、浸透のため新ルールの規定違反については口頭注意のみとする。

1. 共通項目

(1)自動銃とレピータ銃の使用について

スキート種目は地方公式大会のみ認める。(本部公式大会は認めない)
トラップ種目は本部公式大会・地方公式大会共に認めない。

(2)マズルブレーキ機能付き銃身の使用について

国内大会のみ使用可能とする。

(3)アシスタントレフェリーについて

国内大会では、選手は審判の指名のもと記録とサイドレフェリーにつく。(代理人可)
これに従わず次の射団がスタートした場合、その選手はサイドレフェリー不履行として、最終ラウンドの最終ヒットから1点減点する。

(4)ファイナル戦について

トラップ・スキート共に、前ルールの6人制にて行う。

(5)射団の組み替え(トラップ・スキート共通) 新英文P411 9.10.2.5

本部主催公式大会 上下組み換え方式(天ばら式)

(例)射団 6 射団の場合 一日目 1.2.3.4.5.6 二日目 6.5.4.3.2.1

射順 6 人撃ちの場合 一日目 1.2.3.4.5.6 二日目 6.5.4.3.2.1

5 人撃ちの場合 一日目 1.2.3.4.5 二日目 5.4.3.2.1

(一日目に欠場等で間が抜けていた場合、二日目は間を空けず詰めて再編成する)

地方公式大会 上位より組み換えか、上下組み換え方式かを選択する。

(初日の競技開始前までに選手へ周知すること)

(6)同点の場合の順位決定方法

(決勝ありの場合) 新英文P420 9.14.1.1

決勝前の進出順位の決定はカウントバックルールにより決定。

(それでも同じ場合はシュートオフを行う)

決勝のゴールドメダルマッチの結果が同点の場合はシュートオフを終了後
即時に行う。

(決勝なしの場合) 従来どおりとする。

- (7)射撃中にイレギュラーな事象が発生した場合の対応について(推奨)
出割れ、放出しない、鳥や虫等による妨害、安全面、質問等イレギュラーな事象が発生した場合は、手を上げてレフェリーにアピールをしてください。
その後レフェリーの指示に従ってください。
- (8)その大会のみ内容を変更する場合の対応
主催者が抽選方法・ラウンド間の休憩など大会変更する場合は、事前に選手へ周知し理解を得るようにすること。

2. トラップ種目

(1)トラップ簡易セットの適用について

本部主催公式大会 適用禁止

(本部主催公式大会とは全日本&女子&シニア、フェスティバル、春・夏本部、ブロック本部、JOC ジュニア)

地方公式大会 条件により適用化

(地方公式大会とは 47 都道府県協会・連盟、部会主管の大会)

*適用条件や実施方法については別紙参照

(2)トラップセットについて 新英文P399 9.8.2.3

新様式(1~10)を使用する。新英文P442 9.20.2

(3)トラップのクレ放について 新英文 P397 9.8.1

各射面その日の最初の射団のみ、テストファイヤーの後クレ放出を行う。

(海外での運用方法をもとに以下のとおり実施する)

レフェリーは射台の右後方付近に立ち、各放出を宣言する。(1番~15番)

最初の射団の選手は射台の後方で放出標的を観察することが出来る。

その他の選手は、テストファイヤ終了後射面に入り、最初の射団の選手の後方で放出標的を観察することが出来る。終了後は直ちに射面から退出する。ジュリー及びレフェリーは、退出が完了したことを確認し、競技を始める。

(4)トラップの予選中競技開始前のエイミングおよび装填について

エイミングは6番射台を除く各自身の射台において、テストファイヤ、競技開始前まで、またはレフェリーの指示があるまで行うことが出来る。

6番射手のエイミングは1番射台において、1番射手と交互に行う。

(装填については各国共通のマナー(安全面)であり、実施を推奨する)

テストファイヤ用の装弾においては、

レフェリーから「テストファイヤ」の宣言があった後に装弾を装填する。

テストファイヤ終了前に、ラウンド用の装弾を装填しない。

その射団全員のテストファイヤが終了後、または射台へ全員が入り、自身のエイミングが終了してから装弾を装填する。

3. スキート種目

(1) 据銃/拳銃練習について(国内版 P274 9.10.2.6 英文 P405 9.9.2.6)

予選ラウンドは規定通りとする。

(競技開始前に射台に入ったり、射台周辺において手で標的を追うような行為はしないようにする)

ファイナル試射前の拳銃練習(3番、4番、5番)は指定された時間内において 可とする。

(2) 2 回目の射撃(ダブル標的)がノーターゲットであった場合の対応

新英文 P403 9.9.2.1 e)

ダブル標的を2回撃つ場合、またはシングル標的とダブル標的を1回ずつ撃つ場合、最初のダブル標的またはシングル標的を通常通りに撃ったあと、2回目のダブル標的をコールした際に何か異常が発生した場合(出割れ、故障、標的がない等)、選手は再度2回目のダブル標的をコールするために 15 秒の時間が与えられる。

※ 本、2026年度 国内競技会における運用は 2026 年 4 月 1 日より適用とする。

(別紙)

トラップセットの簡易化措置について

1. 適用条件

200個撃ちの場合、初日と2日目で全く異なるセット番号を選択し、競技を行うことが原則である。しかしながらセット時間の都合や射撃場への追加料金等、主管する協会が運営上必要と判断した場合に限り簡易セットの適用を許可する。

2. 簡易セットの具体的運用

以下の手順によるセット変更をする。

- ・ 1日目：使用するセットの2番射台と4番射台のセットを入れ替えてセットする。
- ・ 2日目：初日の入れ替えを元に戻し、クレーセット表通りの本来の仕様にて競技を行う。

3. 注意事項

- ・ 本措置はあくまで緊急避難的な措置である。
- ・ 本措置の使用した協会は、**事前に競技委員長へ申請を行い、承認を得ること。**

公式大会トラップセットの簡易化使用申請書

西暦 年 月 日

公益社団法人 日本クレ－射撃協会

競 技 委 員 長 様

クレ－射撃協会(連盟)部会

会長 _____

下記公式大会において、トラップセットの簡易化使用を申請します。

記

No	開催日	大 会 名	理 由	備考
1				
2				
3				
4				

本 部 使 用 欄	公益社団法人 日本クレ－射撃協会 受 付 印

1 番セット

射台	放出機	角度	高度	距離
1	1	右30度	2.50m	76m±1m
	2	右10度	1.50m	
	3	左30度	3.00m	
2	4	右40度	1.70m	
	5	左05度	2.00m	
	6	左45度	2.00m	
3	7	右45度	2.00m	
	8	左10度	3.00m	
	9	左45度	2.80m	
4	10	右45度	2.30m	
	11	右10度	1.80m	
	12	左40度	1.60m	
5	13	右30度	2.00m	
	14	左05度	1.50m	
	15	左35度	3.00m	

* 200個撃ち時のやむを得ない場合の簡易セットは初日に2番と4番を入替え使用する事。

* 高度は放出口より10mの地点で計測すること/高度の誤差±15cm

2番セット

射台	放出機	角度	高度	距離
1	1	右45度	2.30m	76m±1m
	2	右10度	1.50m	
	3	左20度	2.00m	
2	4	右45度	1.50m	
	5	0	2.00m	
	6	左45度	2.80m	
3	7	右25度	2.00m	
	8	0	3.00m	
	9	左45度	1.50m	
4	10	右35度	2.20m	
	11	右10度	2.40m	
	12	左40度	1.50m	
5	13	右30度	2.80m	
	14	左10度	1.50m	
	15	左45度	2.00m	

* 200個撃ち時のやむを得ない場合の簡易セットは初日に2番と4番を入替え使用する事。

* 高度は放出口より10mの地点で計測すること/高度の誤差±15cm

3番セット

射台	放出機	角度	高度	距離
1	1	右45度	2.50m	76m±1m
	2	0	1.60m	
	3	左20度	3.00m	
2	4	右35度	2.90m	
	5	左05度	1.80m	
	6	左45度	2.00m	
3	7	右35度	2.50m	
	8	左10度	3.00m	
	9	左40度	3.00m	
4	10	右40度	2.00m	
	11	左05度	2.50m	
	12	左30度	3.00m	
5	13	右30度	2.00m	
	14	0	1.80m	
	15	左30度	2.20m	

* 200個撃ち時のやむを得ない場合の簡易セットは初日に2番と4番を入替え使用する事。

* 高度は放出口より10mの地点で計測すること/高度の誤差±15cm

4番セット

射台	放出機	角度	高度	距離
1	1	右30度	1.50m	76m±1m
	2	0	3.00m	
	3	左20度	3.00m	
2	4	右30度	2.00m	
	5	左10度	1.50m	
	6	左45度	2.20m	
3	7	右25度	3.00m	
	8	左05度	1.50m	
	9	左15度	1.80m	
4	10	右40度	2.80m	
	11	左05度	1.50m	
	12	左35度	2.20m	
5	13	右15度	3.00m	
	14	右10度	3.00m	
	15	左40度	1.70m	

* 200個撃ち時のやむを得ない場合の簡易セットは初日に2番と4番を入替え使用する事。

* 高度は放出口より10mの地点で計測すること/高度の誤差±15cm

5番セット

射台	放出機	角度	高度	距離
1	1	右20度	1.80m	76m±1m
	2	0	3.00m	
	3	左25度	2.60m	
2	4	右35度	3.00m	
	5	0	1.60m	
	6	左35度	3.00m	
3	7	右35度	2.30m	
	8	左05度	1.80m	
	9	左35度	2.30m	
4	10	右40度	3.00m	
	11	0	2.30m	
	12	左40度	2.00m	
5	13	右25度	1.80m	
	14	左05度	2.50m	
	15	左45度	1.60m	

* 200個撃ち時のやむを得ない場合の簡易セットは初日に2番と4番を入替え使用する事。

* 高度は放出口より10mの地点で計測すること/高度の誤差±15cm

6番セット

射台	放出機	角度	高度	距離
1	1	右45度	1.90m	76m±1m
	2	0	2.80m	
	3	左30度	3.00m	
2	4	右40度	1.50m	
	5	0	1.60m	
	6	左40度	2.00m	
3	7	右35度	2.00m	
	8	0	3.00m	
	9	左45度	2.00m	
4	10	右45度	2.30m	
	11	右05度	2.00m	
	12	左40度	3.00m	
5	13	右25度	2.40m	
	14	0	1.75m	
	15	左35度	1.80m	

* 200個撃ち時のやむを得ない場合の簡易セットは初日に2番と4番を入替え使用する事。

* 高度は放出口より10mの地点で計測すること/高度の誤差±15cm

7番セット

射台	放出機	角度	高度	距離
1	1	右40度	3.00m	76m±1m
	2	0	1.50m	
	3	左35度	1.50m	
2	4	右45度	2.00m	
	5	右05度	2.20m	
	6	左45度	3.00m	
3	7	右40度	1.50m	
	8	右05度	1.90m	
	9	左25度	2.60m	
4	10	右20度	1.80m	
	11	0	3.00m	
	12	左30度	3.00m	
5	13	右35度	2.50m	
	14	0	3.00m	
	15	左40度	2.20m	

* 200個撃ち時のやむを得ない場合の簡易セットは初日に2番と4番を入替え使用する事。

* 高度は放出口より10mの地点で計測すること/高度の誤差±15cm

8番セット

射台	放出機	角度	高度	距離
1	1	右40度	3.00m	76m±1m
	2	左05度	3.00m	
	3	左15度	2.20m	
2	4	右30度	2.00m	
	5	左05度	2.00m	
	6	左35度	1.80m	
3	7	右40度	2.00m	
	8	右05度	1.50m	
	9	左35度	2.50m	
4	10	右45度	1.50m	
	11	右05度	2.00m	
	12	左25度	3.00m	
5	13	右15度	1.50m	
	14	0	1.50m	
	15	左45度	1.60m	

* 200個撃ち時のやむを得ない場合の簡易セットは初日に2番と4番を入替え使用する事。

* 高度は放出口より10mの地点で計測すること/高度の誤差±15cm

9番セット

射台	放出機	角度	高度	距離
1	1	右30度	1.60m	76m±1m
	2	0	1.50m	
	3	左15度	2.00m	
2	4	右20度	2.40m	
	5	左05度	3.00m	
	6	左35度	2.00m	
3	7	右45度	2.00m	
	8	左05度	1.50m	
	9	左35度	1.50m	
4	10	右45度	1.60m	
	11	0	2.80m	
	12	左45度	2.00m	
5	13	右25度	3.00m	
	14	右05度	1.50m	
	15	左20度	3.00m	

* 200個撃ち時のやむを得ない場合の簡易セットは初日に2番と4番を入替え使用する事。

* 高度は放出口より10mの地点で計測すること/高度の誤差±15cm

10番セット

射台	放出機	角度	高度	距離
1	1	右45度	2.25m	76m±1m
	2	0	1.75m	
	3	左25度	2.00m	
2	4	右35度	1.80m	
	5	0	3.00m	
	6	左40度	2.25m	
3	7	右40度	3.00m	
	8	右05度	1.80m	
	9	左45度	3.00m	
4	10	右45度	2.00m	
	11	左10度	2.50m	
	12	左35度	1.50m	
5	13	右15度	1.80m	
	14	右10度	2.00m	
	15	左45度	1.50m	

* 200個撃ち時のやむを得ない場合の簡易セットは初日に2番と4番を入替え使用する事。

* 高度は放出口より10mの地点で計測すること/高度の誤差±15cm

来年度(2026 年度)本部公式大会の参加要件のお知らせ

2026年2月9日
競技委員会・審査委員会

平素より、競技大会運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

このたび、第 4 回理事会(2026 年 1 月 28 日)において、来年度(2026 年度)本部公式大会の参加要件が一部変更となりましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 定員数超過時の選出方法について

【本部公式(春季・夏季)大会】

申込者が定員を超えた場合、

- ・ 女子選手を優先的に選出
- ・ 残り枠は 直近の JCSEA ランキング上位者 から選出

※ 本年度まで実施していた抽選機による抽選は行いません。

【本部公式(ブロック本部)大会】

従来通り、

- ・ 女子選手を優先
- ・ 次にブロック選手を選出
- ・ 残り枠を抽選機による抽選にて選出

<主旨>

本部・ブロック公式大会は全日本選手権大会の予選も兼ねており、より強い選手が出場できる機会を増やす。但し、初心者や若手選手が出場できる機会を妨げないため、ブロック本部公式は従来通りとする。

2. 競技途中での早退について

本部公式大会では、

全選手の予選(5 ラウンド)が終了し、予選順位が確定するまで早退を認めません。

※ 公共交通機関の都合や家庭の事情等により、あらかじめ早退予定がある場合は、申込をお控えください。

※ 競技途中での早退、または不正行為が確認された場合は、ペナルティを科す予定です。

以上、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。